

不適合情報

2026年4月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉補機冷却海水(B)系点検後に原子炉補機冷却海水系ポンプ(B)(D)を起動したところ、熱交換器ストレーナー(B)差圧高警報の発報を確認した。ストレーナー(B)の詰まりと推定。当該ストレーナーを点検・清掃。なお、ストレーナー(D)の通水状態に異常はなく、冷却機能に影響なし。	2026/04/14	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	タービン建屋最上階(非管理区域)北東側通路エリアに、許可期限を超過した資機材が仮置されていることを確認した。当該仮置資機材を搬出。	2026/04/02	
2	6号機	タービン建屋最上階(非管理区域)原子炉区域・タービン区域給気処理装置室前エリアに、許可期限を超過した資機材が仮置されていることを確認した。当該仮置資機材を搬出。	2026/04/02	
3	その他	屋外放射線監視システムに機器異常警報が発報／復帰し、1～4号機海水モニタのデータ伝送が一時停止／復旧していたことを確認した。現場を確認し、伝送が一時停止した期間の海水モニタの測定および記録は正常に行われていたことを確認済み。事象の発生について新潟県に報告済み。当該事象の原因を調査。	2026/04/15	